

成功事例 | SUCCESS KUNBUS STORY REVOLUTION PI

TECHNOLOGY THAT MOVES YOU FORWARD

SMART LOCKERS

使用したモジュール



RevPi Core

スマート ロッカー

ロッカーが貴重品を保管するための単なる機械式の施錠可能な容器だった時代は終わりました。今では、あらゆる状況に適応できるインテリジェントな電子ロッカーシステムが登場しています。Revolution Piがどのように関係しているかをご覧ください。

課題

ロッカーはかつて、貴重品を保管するための簡素な機械式コンテナで、主に駅、銀行、スイミングプールなどで人々が利用していました。eコマースの急速な普及とそれに伴う小包ブームにより、梱包ステーションとして設置されるロッカーも増えていますが、もはや「伝統的な」ロッカーとの共通点は少なくなっています。



スマートロッカー



VARIOCUBEについて

Variocube GmbHは、スマートロッカー分野における包括的なソリューションプロバイダーです。Variocubeは、最先端のIoTプラットフォームVCコアと連携し、幅広い用途における物流ハブとして活用されています。Variocubeは、小包物流、クリック&コレクト、サービスプロセス、イントラロジスティクス、デイロッカーといった分野において、ターンキーソリューションをお客様に提供しています。さらに、Variocubeは、IoTソリューションをお客様のプロセス（例えばSAPロジスティクスプロセス）に直接統合する、お客様固有のアプリケーションも構築しています。

今日のロッカーは、インテリジェントな制御ユニットとインターネット接続のおかげで、はるかに優れたユーザーエクスペリエンスを提供しています。例えば、本体のタッチスクリーンから、あるいはWebやアプリを介して非接触で操作できる場合が多く、操作性も向上しています。また、それぞれの操作者向けに、異なるユーザー権限や時間制限など、幅広い設定オプションも提供しています。

オーストリアに拠点を置くVariocube社は、インテリジェントロッカーの開発にRevolution Piを採用しています。RevPiモジュールは、高度なユーザーインターフェースを表示できる十分な電力、ストレージ、インターフェースを備えています。RevPi Coreを使用することで、施錠システム、バーコードリーダー、決済端末などのロッカーのハードウェアを制御できます。RevPi Coreは中央データハブとしても機能し、制御コマンド、センサー、アプリケーションデータはローカルデータベースシステムに保存され、独自のクラウドソリューションにリアルタイムで同期されます。これにより、オンラインで常に完璧なユーザーエクスペリエンスを提供しながら、データ接続が中断されても使用可能なアプリケーションを開発できます。